
学友支援 ニュース・レター No.6 2009.11.10 (火)

発行：金沢大学学友支援室 ☎076-264-5081 gakuyu@adm.kanazawa-u.ac.jp

http://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/ad_gakuyu/index.html

【1】第3回ホームカミングデイに約250名が出席

来年は11月6日(土)に開催

全国的に温暖な晴天に恵まれた10月31日、約250名(卒業生・家族等約220名、学内教職員30名)が出席して、第3回ホームカミングデイが開催されました。式典・記念講演の会場となった自然科学大講義棟の「軽食交流会場」には、開会の1時間以上前から卒業生と家族等が続々と姿を見せ、芝居などを手に暫し談笑し旧交を温めていました。12時から始まった式典の冒頭、金沢大学フィルハーモニー管弦楽団と合唱団のリードにより金沢大学校歌を出席者全員で斉唱。

歓迎の挨拶で中村信一学長は、1年間の教育研究活動等について報告した後、「21世紀に入って9年目、世界観の基となる認識・思考・価値観が大きく転換する文明の大転換期の時代にあつて、卒業生の拠り所、母なる港、母港となるよう、さらには『教育を重視した研究大学』を基本理念として金沢大学を世界に冠たる大学に発展させるため、引き続き全力を尽くす」と決意を表明しました。続いて、同窓会を代表して挨拶した加藤晃同窓会連絡協議会副会長(法経文同窓会長)は、「来年はホームカミングデイ開催日の前後に同窓会関連行事をできるだけ集中させたい」と述べました。

加賀電子株式会社代表取締役社長の塚本外茂久氏(昭和49年、工学部卒)が、「すべてはお客様のために」と題して、東証一部上場企業に成長させた加賀電子独特の経営戦略についてユーモアを交えて記念講演し、出席者に感銘を与えました。また、古川岡同窓会担当理事・副学長は閉会の挨拶で、来年は金大祭(11月4日～7日)期間中の6日(土)の開催を宣言したのを受けて、出席者は再会を誓っていました。(金沢大学ホームページで、e-Acanthusも御覧ください ↓)

<http://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/prstrategy/eacanthus/0910/31.html>

出席者は、式典・記念講演後、今回初めての試みとして旧城内キャンパス(金沢城公園)で開催した特別展の「写真展 よみがえる城内キャンパス」も鑑賞し、併せて旧キャンパス内の自由散策を楽しみ、青春の思い出に浸りました。



【2】創基150年記念事業シンボルマーク決定

ニュース・レター第3号でも紹介しましたが、金沢大学創基150年記念事業シンボルマークを募集したところ、本学教職員、学生、卒業生及び一般の皆様から総数302点の応募があり、創基150年記念事業準備委員会による厳正な審査の結果、最優秀作品1点、優秀作品2点が決定しました。

最優秀作品に選ばれた村上鶴芳さん(札幌市在住 デザイナー)のデザイン案は、第3回金沢大学ホームカミングデイ式典において金沢大学創基150年記念事業シンボルマークとして発表されました。(詳しくは<http://www.kanazawa-u.ac.jp/kanazawa150/mark2.html>で)



★地域・職域・サークル・寮等のOB会の活動状況等について情報をお寄せください。また、同窓会の開催日程をお知らせ願います。大学側から役員等が積極的に参加しますので、ぜひ御招待ください。

御意見をお寄せください。→ gakuyu@adm.kanazawa-u.ac.jp (金沢大学学友支援室)